

田野畑発

「海体験番屋」完成

津波により被災したものの復旧した田野畑村の机浜番屋群にダイビングの拠点施設「海体験番屋」が完成しました。机浜番屋群は三陸の漁村風景を伝える施設でおとし再建されています。この日は県内外から約30人のダイバーが参加。さっそく三陸の海に潜りました。田野畑村ではダイビングを観光の柱として来春、本格的な営業を始めます。(11/19 ニュース)



陸前高田発

市役所庁舎再建に4案

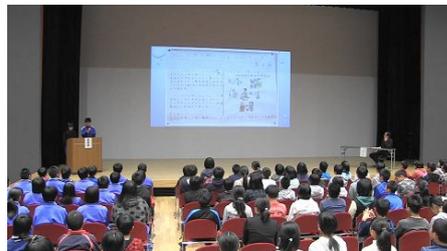
陸前高田市は東日本大震災で被災した庁舎の再建について4つの案を示しました。来年3月に再建場所を決定する方針ですが、市民の間で意見は分かれています。示された案は①高田町鳴石の今の仮設庁舎を撤去して新築②高田町の高台を通る農免道の山側に新たな用地を取得して新築③移転する予定の高田小学校の校舎を改修・増築④高田小の校舎を解体して新築の4つです。2013年の住民アンケートでは現在の仮庁舎の場所を望む声が4割でした。(11/21 ニュースエコー)



陸前高田発

市長と児童の語る会

陸前高田市内8つの小学校の6年生全員約150人が参加しての「市長と児童の語る会」が開かれ、各学校から2人の代表が自分たちの考える未来の陸前高田のまちや防災教育で学んだことなどを発表しました。この中では「震災について次の世代に語り伝えていくことも安全なまちづくりにとても大切だと思いました」「海の幸を全国にアピールすれば全国からおいしい海の幸を求めてたくさんの方が来るのではないかと考えました」などの発表があり、戸羽太市長はメモを取りながら聞き入っていました。(11/21 ニュースエコー)



大船渡発

越喜来小学校 再建



震災で津波が3階まで押し寄せ校舎が全壊した大船渡市の越喜来小学校が再建されました。県産の木材がふんだんに使われた新校舎には、こども

園が併設されているほか、防災拠点としての役割も担います。(11/23 ニュースエコー)

陸前高田発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

陸前高田災害FMの菅野陽子さんが、今月20日に行われた『復活の道しるべ・陸前高田応援マラソン2016』について伝えてくれました。今年で2回目になる大会には県内外から1000人を超える参加者がありました。元福岡ソフトバンクホークス投手の斉藤和巳さんも応援ランナーとして参加した他、応援・サポートした企業・団体もたくさんあり、陸前高田の復活に向けて頑張っしてほしいという願いが感じられた大会だったという事です。(11/23)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIB公式サイトから <http://www.ibt.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122